

# 平成21年度長野県森林づくり県民税活用事業の実績について

森林政策課

## 1 概要

平成21年度において、「長野県森林づくり県民税」を活用し、3,341haの里山の森林整備を実施した。その他に、集約化、人材育成、県民参加、企業参加等の事業は、ほぼ計画どおりの実績と

## 2 平成21年度実績一覧

(単位：千円)

事業区分	事業内容	平成21年度 当初予算額	平成21年度 執行額	
		下段：うち森林づくり県民税		
活用事業1	【間伐実行】 みんなで支える 里山整備事業	808,650 396,238	831,344 396,233	
	【条件整備】 地域で進める 里山集約化事業	37,500 37,500	37,500 37,500	
	【人材育成】 高度間伐技術者 集団育成事業	5,700 5,700	5,700 5,700	
	1 手入れの遅れている里山での間伐の推進	851,850 439,438	874,544 439,433	
	活用事業2	【市町村支援】 森林づくり推進 支援金	130,000 130,000	130,000 130,000
		【間伐材利用】 間伐材利用の 環モデル事業	2,500 2,500	2,000 2,000
		2 地域固有の課題に対応した森林づくりの推進	132,500 132,500	132,000 132,000
	活用事業3	【県民参加】 みんなで支える森 林づくり推進事業	12,873 12,873	9,940 9,940
		【企業参加】 森林(もり)の里親 促進事業	1,230 1,230	1,049 1,049
【企業参加】 地球温暖化防止吸 収源対策推進事業		480 480	207 207	
【企業参加】 カーボンオフセッ トシステム構築事 業		1,670 1,670	738 738	
【学習活動】 木育推進事業		9,500 9,500	9,001 9,001	
県民や企業の森林づくりへの参加等の促進		25,753 25,753	20,935 20,935	
計		1,010,103 597,691	1,027,479 592,368	

# 1 みんなで支える里山整備事業

森林づくり推進課

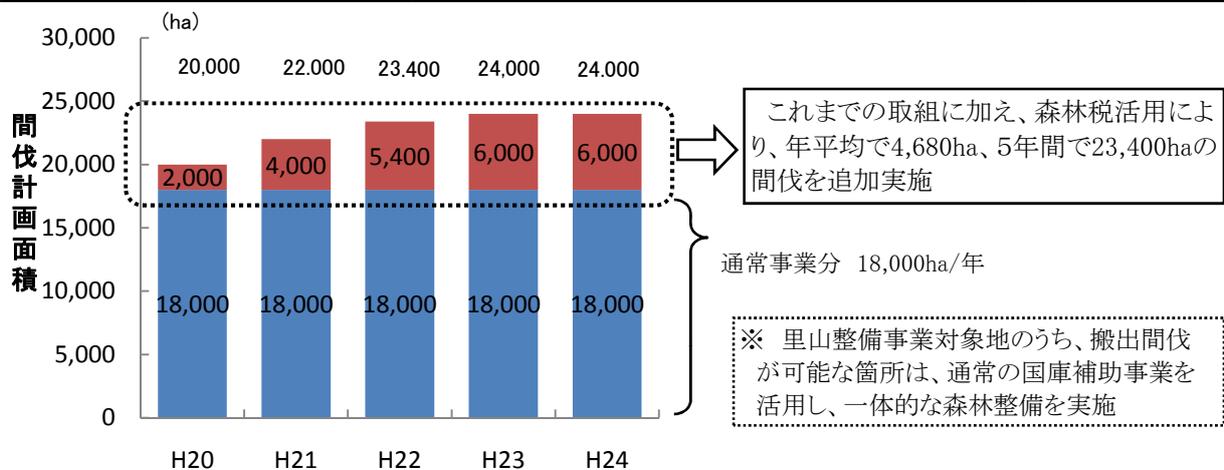
## 1 事業の概要

### (1) 目的

これまで整備が進めにくかった集落周辺の里山の機能回復を重点的に進めるため、長野県森林づくり県民税による新たな財源を活用し、集落をあげて間伐を面的に推進する。

### (2) 内容及び執行額

事業内容	事業主体	計画面積	補助率	執行額
里山のうち、集落周辺に位置し、家屋や公共施設等の保全上重要な小流域の範囲で、市町村が必要と認める森林において行う間伐等	市町村、森林組合、NPO法人、森林所有者の団体等	4,000ha	9/10以内	831,344千円



## 2 地方事務所別実施結果

県内各地の県民の目に見える里山等を優先的に実施。  
集落や道路等に近いことにより、防災や景観に配慮して、伐採木の玉切や林内整理を多くの箇所で行った。

地方事務所	実施市町村数	実施面積
佐久	11	462 ha
上小	4	263 ha
諏訪	5	98 ha
上伊那	8	384 ha
下伊那	13	380 ha
木曾	6	228 ha
松本	8	298 ha
北安曇	3	769 ha
長野	8	195 ha
北信	6	264 ha
計	72	3,341 ha



## 2 地域で進める里山集約化事業

信州の木振興課

### 1 事業の概要

#### (1) 目的

小規模個人有林が多く、荒廃が進んでいる里山の森林整備を進めるため、区や集落などの地域が主体となり、里山整備計画の樹立や森林所有者から森林整備の同意を得る活動を支援する。

#### (2) 内容及び執行額

事業内容	事業主体	計画面積	交付単価	執行額
里山整備計画の樹立と森林所有者から森林整備の同意を得る活動に対して助成	自治会(区、集落等) 森林整備委員会、 森林組合等	2,500ha	15,000 円/ha	37,500千円

### 2 地方事務所別実施結果

自治会等の地域住民や、地域の協力を得て森林組合等の事業体により、2,500haの里山集約化に取り組んだ。

地方事務所	実施市町村数	団地数	集約化面積	森林所有者数	執行額(千円)
佐久	10	14	322.0 ha	447 人	4,830
上小	4	12	173.0 ha	270 人	2,595
諏訪	5	10	78.8 ha	491 人	1,182
上伊那	7	17	316.0 ha	424 人	4,740
下伊那	13	26	430.0 ha	467 人	6,450
木曾	4	7	84.0 ha	117 人	1,260
松本	8	21	271.0 ha	374 人	4,065
北安曇	3	11	258.0 ha	282 人	3,870
長野	5	13	377.2 ha	338 人	5,658
北信	5	12	190.0 ha	424 人	2,850
計	64	143	2,500.0 ha	3,634 人	37,500



### 3 高度間伐技術者集団育成事業

信州の木振興課

#### 1 事業の概要

##### (1) 目的

集中的な間伐実施の中核的担い手として、森林所有者への提案等ができる人材や、低コストで効率良く間伐できる人材の育成を支援する。

##### (2) 内容及び執行額

事業区分	事業内容	事業主体	補助率	執行額
施業プランナーの育成	森林の団地的な管理、経営、企画、森林所有者への提案等が出来る人材の育成	森林組合、林業者で組織する団体等	1/2以内	1,000千円
実践的林業機械総合オペレーター育成	作業路と高性能林業機械を組み合わせ、低コストで効率よく間伐を実施できる人材を育成			3,700千円
普及啓発	効率的な間伐技術の普及啓発の支援、森林組合の長期施業受託や施業集約に係る普及啓発			1,000千円
計				5,700千円

#### 2 地方事務所別実施結果

県内15事業体（森林組合12、その他林業事業体3）及び県森林組合連合会で事業を実施し、各事業体の課題に対応した育成研修等に取り組んだ。

区分	実施(予定)事業体	事業費 (千円)	補助金 (千円)	事業内容		
				施業プランナー育成	総合オペレーター育成	普及啓発
佐久	佐久森林組合	1,000	500	○	○	○
	南佐久中部森林組合	1,000	500	○	○	
	佐久地域高能率間伐材搬出システム開発グループ	1,000	500	○	○	
上小	信州上小森林組合	200	100		○	
諏訪	諏訪森林組合	460	230		○	○
上伊那	上伊那森林組合	1,000	500	○	○	
下伊那	飯伊森林組合	250	125		○	
	根羽村森林組合	1,200	600	○	○	
木曾	木曾森林組合	500	250	○	○	
松本	松本広域森林組合	600	300	○	○	○
北安曇	大北森林組合	500	250	○		
	山仕事創造舎	250	125		○	
長野	長野森林組合	700	350	○	○	○
	北信木材生産センター	1,140	570	○	○	
北信	北信州森林組合	1,000	500	○	○	○
計	15事業体	10,800	5,400	11事業体	14事業体	5事業体
本庁執行	県森林組合連合会	600	300	地域森林経営体の活性化支援		

## 4 森林づくり推進支援金

森林政策課

### 1 事業の概要

#### (1) 目的

地域固有の課題に対応した、森林整備の推進や間伐材の利用促進等を行うための市町村の取組を支援する。

#### (2) 内容及び執行額

事業内容	事業主体	補助率	執行額
地域の実情、固有の課題や住民ニーズに対応した森林づくり関連施策で、森林づくり県民税の趣旨に即した事業 ①森林整備の推進、②間伐材利用の促進、 ③県民参加による森林づくりの促進、④特認事業	市町村	10/10以内 (ハード事業は2/3以内)	130,000千円

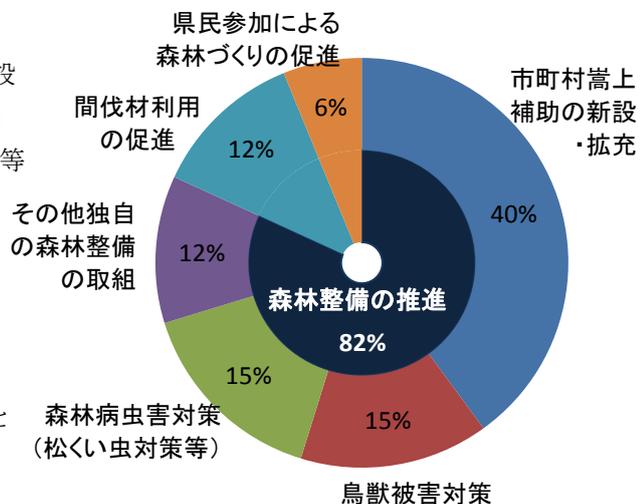
### 2 地方事務所別実施結果

地方事務所	予算配分額 (千円)			項目別事業実施結果 (千円)				
	基本配分	重点配分	計	①森林整備	②木材利用	③県民参加	④特認事業	計
佐久	7,696	10,952	18,648	18,648				18,648
上小	4,366	4,974	9,340	5,373	2,328	1,639		9,340
諏訪	5,306	3,956	9,262	9,048	95	119		9,262
上伊那	6,332	8,814	15,146	5,846	6,073	3,227		15,146
下伊那	9,726	9,796	19,522	15,844	1,668	2,010		19,522
木曾	3,703	5,523	9,226	9,226				9,226
松本	9,276	5,730	15,006	13,989	869	148		15,006
北安曇	3,584	4,728	8,312	8,221		91		8,312
長野	10,921	7,292	18,213	13,930	3,543	799		18,272
北信	4,090	3,235	7,325	6,323	943			7,266
計	65,000	65,000	130,000	106,448	15,519	8,033		130,000

#### 【具体的な事業内容】

- ◎ 森林整備の推進に関する事業  
市町村独自の森林整備への嵩上げ補助の新設や拡充、緩衝帯整備等の鳥獣被害対策、補助対象外の松くい虫被害対策、独自の森林整備等
- ◎ 間伐材利用の促進に関する事業  
公共施設等での木製品の利用展示等
- ◎ 県民参加の森林づくりの促進に関する事業  
森林体験活動や森林学習活動への支援等
- ◎ 特認事業  
その他森林づくりに関連する施策で特に必要と認められる事業(今年度実績なし)

#### 平成21年度実施事業の割合



## 5 間伐材利用の環モデル事業

信州の木振興課

### 1 事業の概要

#### (1) 目的

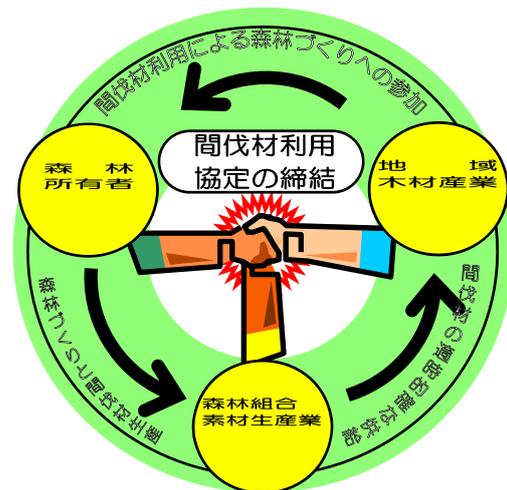
健全な森林の育成に向けて、地域の課題となっている間伐材の利用を進めるため、地域の関係者が協力して取り組む新たな仕組みづくりを支援する。

#### (2) 内容及び執行額

事業内容	事業主体	補助	執行額
健全な森林の育成に向けて地域の関係者が協力して取り組む間伐材の利用の協定締結 ・県内4箇所モデル的に実施 ・1協定20ha以上かつ1,000m <sup>3</sup> /年以上 ・協定期間:おおむね5年以上 ・取り組み内容の公表	間伐材利用協定者	500千円/箇所	2,000千円

#### (3) 事業の概要

森林づくりの推進に向けて課題となっている間伐材の利用を促進するため、間伐材の生産から利用に関わる地域の関係者が協定を締結し、安定的かつ確実に間伐材を利用する仕組みづくりを支援



#### (4) 事業実施主体

間伐材利用協定者（森林所有者、森林組合・素材生産業又は地域企業等）

### 2 地区別実施結果

区分	事業実施主体	事業実施結果
佐久	南佐久北部森林組合	南佐久北部森林組合が地域の森林をとりまとめ、カラマツ間伐材を(株)青木屋へ供給する間伐材利用協定を策定
下伊那	飯伊森林組合	飯伊森林組合が地域の森林をとりまとめ、「南信州木づかいネットワーク」の間伐材利用者へ間伐材を供給する間伐材利用協定を策定
木曽	木曽森林組合	木曽地域で生産されるカラマツ間伐材を、(株)勝野木材等へ供給する間伐材利用協定を策定
長野	長野森林組合	長野地域で生産されるスギ、カラマツ間伐材を、伊藤木材(株)等へ供給する間伐材利用協定を策定
計	4箇所	

# 6-1 広報・普及啓発費

森林政策課

## 1 事業の概要

### (1) 目的

県民等に対し、長野県森林づくり県民税の仕組みや事業内容について周知を図るとともに、森林づくりに対する意識の醸成を図る。

### (2) 内容及び執行額

事業内容	事業主体	執行額
<ul style="list-style-type: none"> <li>森林づくりレポートや各種広報活用による普及啓発</li> <li>間伐等森林整備実施地でのPR看板等の設置</li> <li>森林づくり実感・体験ツアーの開催</li> </ul>	県	5,675千円

## 2 事業実施結果

### (1) 森林づくりレポート等の作成・配布

平成20年度の税活用事業による取組をまとめた「森林づくりレポート」を公表し作成し、市町村等に配布した。  
このほか、「広報ながのけん」の5月発行号での特集記事や、テレビでのスポットCM、テレビ番組への情報提供など各種メディアを活用した広報活動を行った。



### (2) 森林づくり実感・体験ツアーの開催

森林づくり県民税を活用した取組等を多くの県民の皆さんに御覧いただき、理解を深めていただくことを目的に、県内10地域ごと、10月、11月に森林づくり実感・体験ツアーを開催した。  
また、県民税を活用した事業地の見学ばかりでなく、地域の木材をふんだんに使用した住宅の見学会や森林セラピー体験と組み合わせたツアー等工夫を凝らした催しにより、800人を超える



税を活用した森林づくりの見学



地域材を使用した住宅の見学



森林セラピー体験

### (3) 木製PR看板等の設置

税活用事業の取組を実際にご覧頂けるよう、モデルとなる森林を県内各地で設定して整備を実施し、間伐材を活用した木製看板や横断幕の設置を行い、さらには講習会や見学会等を開催し、県民理解の促進や里山整備についての地域への普及を図つ



## 6-2 県民会議・地域会議開催費

森林政策課

### 1 事業の概要

#### (1) 目的

県民の代表等による第三者機関を設置し、地域ニーズの集約や税活用事業の実施後の成果の検証等を実施する。

#### (2) 内容及び執行額

事業内容	事業主体	執行額
・みんなで支える森林づくり県民会議の開催 ・みんなで支える森林づくり地域会議の開催(10地方事務所単位)	県	4,265千円

### 2 設置及び開催結果

区分	委員構成(人)								開催結果(回)		
	学識経験	市町村	林業団体	森林所有者	経済団体	消費者団体	その他	計	開催計画数	実施済回数	
県民会議	3	2	1		1	1	2	10	3	3	
地域会議	佐久		1	1	2	1	1	2	8	3	3
	上小		1	2	1	1		3	8	3	3
	諏訪		1	2	1	1	1	1	7	3	3
	上伊那	1	1	2	1	2		2	9	3	3
	南信州	2	2	2		1		3	10	3	3
	木曾	2	1	2	2	1		1	9	3	3
	松本	1	1	1	2	1	1	1	8	3	3
	大北		1	2	4	2	2		11	3	3
	長野		1	1	2	1	1	1	7	2	2
北信		1	2	1			4	8	3	3	
計	9	13	18	16	12	7	20	95	32	32	



# 7 森林(もり)の里親促進事業

信州の木振興課

## 1 事業の概要

### (1) 目的

社会経済構造の変化に伴い荒廃した里山や山村集落へ県が仲立ちとなり、企業等の社会貢献活動を誘導し、森林整備や交流を通じた地域活性化を促進する。

### (2) 内容及び執行額

事業区分	事業内容	事業主体	執行額
普及啓発活動	企業や地域への説明パンフレットの作成	県	62千円
	企業参加を促進するため、東京等で行われるイベントにおいて説明会を実施		987千円
計			1,049千円

## 2 森林の里親契約実績

年度	年間契約数	契約者		支援金額 (千円/年)	森林整備面積 (ha/年)
		企業等	地域		
15年度	1	ダイードリンク(株)	朝日村	500	20
16年度	9	イオン環境財団ほか7者	上田市ほか7地域	10,000	99
17年度	5	サントリー(株)ほか4者	塩尻市ほか4地域	18,000	108
18年度	5	タカシマヤほか4者	茅野市ほか4地域	13,150	102
19年度	6	(株)バンダイほか5者	山ノ内町ほか4地域	16,100	50
20年度	12	長野朝日放送(株)ほか11者	佐久市大沢財産区ほか11地域	23,440	336
小計	38	36者	21市町村	81,190	715
21年度	新規契約 13件	既契約		18,660	385.27
		長野滋賀県人会	岡谷市花岡区	80	0.25
		東洋エクステリア(株)	阿智村	500	1.59
		新宿区	伊那市	28,161	28.70
		NPO法人浅間山麓国際自然学校	小諸市	300	1.34
		(株)安曇富士	安曇野市	600	5.80
		LVJグループ、(社)モア・トゥーズ	小諸市	2,285	1.45
		新光電気労働組合	長野市	400	2.50
		信州醸熟和酒の会	川上村	日本酒収益の1%	—
		ソネットエンタテインメント(株)	佐久市大沢財産区	880	0.10
		長野トヨペット(株)	白馬村	100	—
		(株)八十二銀行	長野市	—	—
		(株)八十二銀行	上田市東御市真田共有財産組合(上田市)	—	—
(株)八十二銀行	飯田市北方外三区財産区・飯田市二区財産区(飯田市)	—	—		
小計	13	11者	11市村	51,966	427
合計	51	47者	32市町村	133,156	1,142

注)16～21年度の支援金額及び森林整備面積は既契約分を含む



県外イベントで事業説明



伊那市と新宿区の交流

## 8 地球温暖化防止吸収源対策推進事業

森林づくり推進課

### 1 事業の概要

#### (1) 目的

森林整備によるCO<sub>2</sub>吸収量を評価する仕組みづくりや、吸収量の認証を行うことにより、企業等による森林整備を促進する。

#### (2) 内容及び執行額

事業区分	事業内容	事業主体	執行額
間伐後のCO <sub>2</sub> 吸収量の評価・認証	検討結果に基づき、民間企業等の意欲を高めるため、間伐実施地のCO <sub>2</sub> の評価・認証を行う会議を開催した。	県	207千円

### 2 実施結果

平成21年度第1回目で申請のあった、9件（13者）について森林CO<sub>2</sub>吸収評価認証委員会において審査し、平成22年3月16日に認証書を発行した。

平成21年度第2回目で申請あった5件（5者）については、平成22年6月末までに認証の予定である。



### 3 平成21年度「森林CO<sub>2</sub>吸収量認証書」の発行状況

申請者	認証対象者	対象森林 所在市町村
根羽村	アイシン精機(株) アイシン・エイ・ダブリュ(株) アイシン高丘(株) アイシン・エーアイ(株) アイシン化工(株)	根羽村
(株)ジャパンエナジー	(株)ジャパンエナジー	原村
(財)仁礼会	グローブライド(株)	須坂市
(株)バンダイナムコホールディングス	(株)バンダイナムコホールディングス	山ノ内町
長野朝日放送(株)	長野朝日放送(株)	佐久市
(株)セガ	(株)セガ	南相木村
信越放送(株)	信越放送(株)	長野市 (旧 中条村)
(株)八十二銀行	(株)八十二銀行	松本市
新宿区	新宿区	伊那市

### 4 制度の改正(案)

現行の制度では、対象森林における1年間のCO<sub>2</sub>吸収量を評価することとしており、申請のあった翌年度以降は評価対象としていない。

しかし、間伐による効果は数年間期待されることから、申請があれば最大5年間評価可能とすることを検討する。

# 9 カーボンオフセットシステム構築事業

信州の木振興課

## 1 事業の概要

### (1) 目的

ペレット等の木質バイオマスを利用して、CO<sub>2</sub>の削減に貢献する活動を定量的に評価する仕組みを企業等と協働して構築し、地球温暖化防止と健全な森林づくりを推進する。

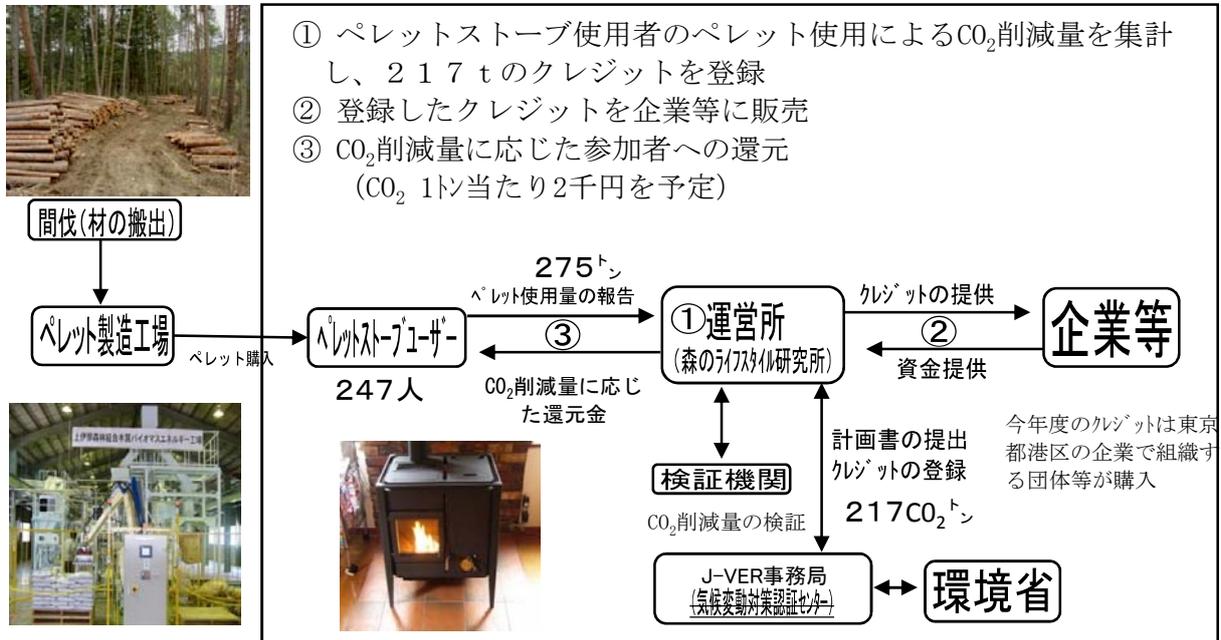
### (2) 内容及び執行額

事業区分	事業内容	事業主体	執行額
制度確立	長野県カーボンオフセット検討委員会開催 CO <sub>2</sub> 排出削減方法論等の確立	県	615千円
制度試行	CO <sub>2</sub> 排出削減のためのシステム試行運営		31千円
普及啓発	シンポジウム等の開催 カーボンオフセットシステムの普及啓発		92千円
計			738千円

## 2 これまでの取組

有識者による長野県カーボンオフセット検討委員会における平成20年度からの検討を踏まえ、伊那市のNPO法人「森のライフスタイル研究所」が、平成21年10月27日にJ-VER事務局に申請書を提出し、12月3日に全国に先駆けて、個人宅等の木質ペレットストーブの活用によるプロジェクトが登録になった。

## 3 登録されたカーボンオフセットシステムの仕組み



## 4 制度等の普及啓発

このカーボンオフセットシステムのPRのため、平成21年10月21日に長野市でペレットストーブユーザーや企業を対象とした「カーボンオフセットシンポジウム」(約90人参加)を開催した。

また、平成22年2月13日に松本駅前広場で県民を対象とした「信州木質バイオマス展」(来場約1,000名開催)を開催し、本事業の取組について広く普及啓発を行った。

# 10 木育推進事業

信州の木振興課

## 1 事業の概要

### (1) 目的

里山等の身近な森林や森林資源を活用し、子どもから大人まで参加できる学習機会としての木育活動を推進し、森林づくりや県産材利用の意識の高揚等を図る。

### (2) 内容及び執行額

事業区分	事業内容	事業主体	補助率	執行額
県域活動支援	県内小中学生を対象とした手作り木育コンテストの開催支援	県木材青壮年団体連合会	1/2以内	700千円
地域活動支援	各地域での木育推進活動(資材等譲与型、地域活動型、里山資源活用型)の支援	市町村、NPO法人等	10/10以内	7,493千円
木育推進員の派遣等	各地域での木育推進活動へ指導員を派遣及び木育手引書の作成等	県(地方事務所)	—	808千円
計				9,001千円

## 2 補助事業実施結果

事業区分	地方事務所	対象区域市町村	事業主体	補助金額(千円)	活動内容	
県域活動支援	本庁執行	県全域	県木材青壮年団体連合会	700	手作り木育コンテストの開催支援	
	計		1件	700		
地域活動型	資材等譲与型	上伊那	伊那市	みどりの少年団上伊那(地協)	500	交流会参加者制作用による木製椅子製作
		松本	松本市	松本市	448	県産材を使用した内装木質化及び木工工作
		松本	松本市	信州大学教育学部附属松本中学校	219	県産材を使用した木製掲示板製作
		北安曇	小谷村	小谷村	500	中土交流センターにおける内装木質化
		北信	山ノ内町	山ノ内町	326	山ノ内北小学校における内装木質化
	小計		5件	1,993		
	地域活動型	佐久	佐久市	唐松会	500	地域材を利用したミニチュアハウス展示PR
		上小	上田市	上小木材青壮年団体連合会	500	木工教室開催
		下伊那	飯田市	飯田市	50	小学生を対象とした森林学習教室開催
		木曾	南木曾町	南木曾町	70	小学生を対象とした木工体験教室開催
		木曾	南木曾町	南木曾森林組合	350	下刈り体験等森林教室開催
		木曾	木祖村	木祖村	306	県外の森林ボランティアによる森林整備
		長野	長野市	NPO法人信州フォレストワーク	500	森林教室開催
		長野	千曲市	千曲市	224	植樹活動及び保育園児による苗木育成活動
	小計		8件	2,500		
動支源活用型	里山資源活用型	上小	上田市	唐沢・小原里山活性化協議会	700	景勝地内における木道設置
		下伊那	飯田市	遠山中学校PTA会	100	間伐・製材・木工体験
		下伊那	高森町	高森南小学校PTA会	90	間伐・製材・木工体験
		下伊那	阿南町	阿南第一中学校PTA会	70	間伐・製材・木工体験
		下伊那	阿智村	清内路中学校PTA会	70	間伐・製材・木工体験
		下伊那	根羽村	根羽村森林組合	120	下流域住民を中心とした木工体験
		木曾	大桑村	大桑村	483	間伐・製材・木工体験
		松本	朝日村	朝日村	700	間伐材を活用した机・椅子の導入
		北安曇	小谷村	小谷村	500	地域のスギを活用した壁板の設置
		長野	坂城町	坂城小学校学有林運営委員会	91	植樹作業及び木工教室
		長野	坂城町	南条小学校PTA会	76	伐採現場見学及び親子木工教室
	小計		11件	3,000		
計		24件	7,493			

# 平成22年度 長野県森林づくり県民税活用事業の概要

林 務 部

「緑の社会資本」である森林を健全な姿で次の世代に引き継いでいくため、「長野県森林づくり県民税」を活用し、森林の恩恵を受けている県民みんなで支える森林づくりを進めます。  
平成22年度は2年間の成果を活かし、地域の皆さんによる活動への支援を拡充して、地域ぐるみの森林づくりをさらに進めます。

## 【平成22年度予算(案)のポイント】

- 手入れの遅れている里山での間伐を推進するため、間伐面積を増加(4,000ha→5,400ha)
- 地域ぐるみによる森林づくりの条件整備である集約化事業を拡充(2,500ha→3,500ha)

## 【みんなで支える森林づくり事業】

(単位:千円、%)

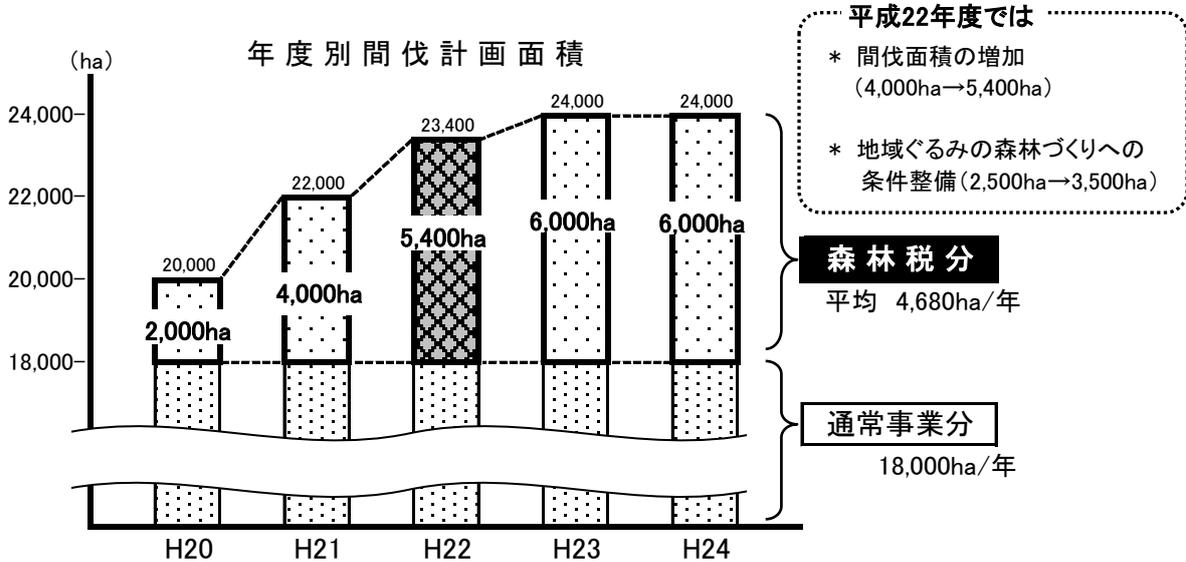
活用事業	事業名	平成22年度		平成21年度		前年度比	
		予算額 (案)	国庫 繰入金	当初予算	国庫 繰入金	H22/H21	国庫 繰入金
1	【間伐実行】 みんなで支える里山整備事業	※632,770	296,752 336,018	808,650	412,412 396,238	78.3	72.0 84.8
	【条件整備】 地域で進める里山集約化事業	52,500	- 52,500	37,500	- 37,500	140.0	- 140.0
	【人材育成】 高度間伐技術者集団育成事業	6,000	- 6,000	5,700	- 5,700	105.3	- 105.3
	手入れの遅れている 里山での間伐の推進 計	691,270	296,752 394,518	851,850	412,412 439,438	81.1	72.0 89.8
2	【市町村支援】 森林づくり推進支援金	130,000	- 130,000	130,000	- 130,000	100.0	- 100.0
	【間伐材利用】 一部新 間伐材利用の環モデル事業	2,500	- 2,500	2,500	- 2,500	100.0	- 100.0
	地域固有の課題に対応 した森林づくりの推進 計	132,500	- 132,500	132,500	- 132,500	100.0	- 100.0
3	【県民参加】 みんなで支える森林づくり推進事業	8,178	- 8,178	12,873	- 12,873	63.5	- 63.5
	【企業参加】 森林の里親促進事業	956	- 956	1,230	- 1,230	77.7	- 77.7
	【企業参加】 地球温暖化防止吸収源対策推進事業	480	- 480	480	- 480	100.0	- 100.0
	【県民・企業参加】 カーボンオフセットシステム構築事業	1,170	- 1,170	1,670	- 1,670	70.1	- 70.1
	【県民参加・学習活動】 木育推進事業	9,500	- 9,500	9,500	- 9,500	100.0	- 100.0
県民や企業の森林づくり への参加等の促進 計	20,284	- 20,284	25,753	- 25,753	78.8	- 78.8	
合 計	844,054	296,752 547,302	1,010,103	412,412 597,691	83.6	72.0 91.6	
森林づくり県民税 基金繰入額	680,917	個人県民税 法人県民税 運用収入等	540,120 140,012 785	672,876	542,283 129,365 1,228	101.2	99.6 108.2 63.9

※ この他に1月補正において 458,900千円計上(国庫260,000千円、繰入金198,900千円)

## 手入れの遅れている里山での間伐の推進

H22予算額(案) 691,270千円  
(繰入金 394,518千円)

これまで整備が進まず、長い間放置されている集落周辺の里山において、地域ぐるみでの取組の支援や、間伐を推進・実行する人材の育成により、集中的な間伐を推進し、災害防止や集落水源の保全等の機能回復を図ります。



問  
伐  
実  
行

### みんなで支える里山整備事業 (森林づくり推進課)

H22 632,770千円  
(1月補正458,900千円計上)

これまで整備が進めにくかった集落周辺の里山において、機能回復を図るための間伐等の森林づくりを面的に推進【H21=4,000ha→H22=5,400ha】

- 1 事業主体 市町村、森林組合、NPO法人等
- 2 対象区域 集落周辺の森林であり、市町村が必要と認める区域
- 3 対象森林 整備が放棄され機能回復が必要な森林(1haかつ3人以上)
- 4 対象事業 間伐及び間伐に付帯する事業
- 5 補助率 9/10以内 ※主伐や森林以外への転用を20年間制限する協定を締結

条  
件  
整  
備

### 地域で進める里山集約化事業 (信州の木振興課)

H22 52,500千円

里山に接する集落が主体となって、森林所有者に呼びかけ、地域ぐるみで所有界の明確化や整備の導入を得る活動を支援【H21=2,500ha→H22=3,500ha】

- 1 事業主体 自治会(区、集落等)、山林委員会、森林組合等
- 2 対象事業 里山整備計画の樹立と森林所有者から整備の同意を得る活動に対して助成
- 3 交付金額 15,000円/ha (10ha又は10人以上が対象)

人  
材  
育  
成

### 高度間伐技術者集団育成事業 (信州の木振興課)

H22 6,000千円

集約的な森林づくりの企画や所有者への提案等ができる人材、集中的な間伐の中核的担い手となる人材の育成を支援

- 1 事業主体 森林組合、林業者の組織する団体等
- 2 事業内容 施業プランナーや実践的林業機械総合オペレーターの育成、効率的な間伐実践や施業集約化等に関する普及啓発
- 3 補助率 1/2以内

活用事業 2

地域固有の課題に対応した森林づくりの推進

H22予算額(案)132,500千円  
(繰入金 132,500千円)

地域固有の課題に対応した森林づくり関連施策を進めるため、各市町村が行うきめ細かな取組みを支援するとともに、市町村を越えて地域の関係者がつながり、間伐材を利用する仕組みづくりのモデル的な取組みを支援します。

市町村支援

森林づくり推進支援金 (森林政策課)

H22 130,000千円

地域固有の課題に対応した森林づくり関連施策を行うための市町村の取組みを支援

- 1 事業主体 市町村
- 2 支援金の交付額 10/10以内 (施設整備費は2/3以内)
- 3 交付対象事業 (1) 森林整備の推進に関する事業  
(2) 間伐材利用の促進に関する事業  
(3) 県民参加による森林づくりの促進に関する  
(4) 特認事項

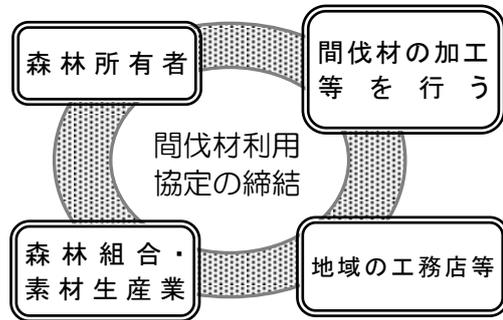
間伐材利用

一部新 間伐材利用の環モデル事業 (信州の木振興課)

H22 2,500千円

地域の課題となっている間伐材の利用を進めるため、地域の関係者が協定を締結して利用する仕組みづくりを支援。新たに4者協定による取組にも支援

- 1 事業主体 間伐材利用協定者
- 2 事業内容 間伐材の生産から利用に関わる地域の関係者による、間伐材の利用に向けた協定の締結  
最終消費者(地域の工務店)を含む協定締結の仕組みを拡充
- 3 補助率等 500千円/箇所



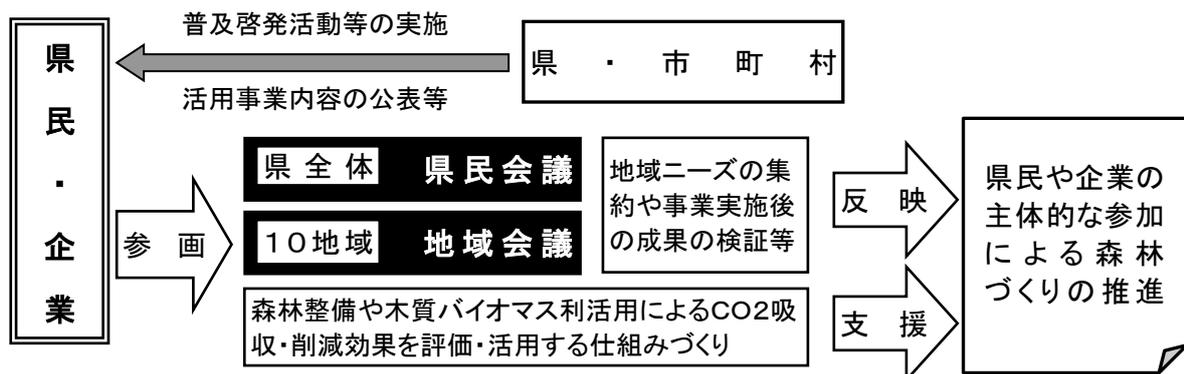
活用事業 3

県民や企業の森林づくりへの参加等の促進

H22予算額(案) 20,284千円  
(繰入金 20,284千円)

県民等の理解と参加・協力による森林づくりを進めていくため、「長野県森林づくり県民税」の仕組みや活用事業の内容、森林づくりの必要性等について、周知や意識の醸成を図るとともに、新たな「県民参加」の仕組みによる森林づくりを推進します。

また、森林整備や木質バイオマス利活用によるCO2吸収・削減効果を評価・活用する仕組みを構築し、企業等による森林整備への支援を促進します。



県民参加

### みんなで支える森林づくり推進事業 (森林政策課)

H22 8, 178千円

森林づくり県民税活用状況等の県民への普及啓発活動や、県民会議等の開催による地域ニーズの集約や事業実施後の成果の検証等を実施するとともに、新たに森林づくり応援団ネットワーク(仮称)交流イベント等を開催

- ◇ 森林づくりレポートの発行、森林づくり応援団ネットワーク(仮称)交流イベント開催等による広報・普及啓発活動の実施
- ◇ 県民参加による「県民会議」及び「地域会議」の開催

企業

### 森林の里親促進事業

(信州の木振興課)

H22 956千円

県が仲立ちとなり、森林整備や木質バイオマス利活用によるCO2吸収・削減に意欲的な企業等の社会貢献活動を誘導し、地域の活性化を促進

- ◇ PR用パンフレットの作成等による普及啓発活動
- ◇ 森林の里親シンポジウムの開催

企業等の社会貢献活動

資金の提供等



間伐等森林整備の実施

間伐等実施後

CO2吸収量を評価認証

県民

### 地球温暖化防止 吸収源対策推進事業

(森林づくり推進課)

H22 480千円

森林整備によるCO2吸収量の評価・認証により、企業等による社会貢献意欲を高め、間伐等の森林整備を促進

- ◇ 森林の里親企業等により間伐が行われた森林のCO2吸収量を評価・認証
- ◇ J-VER制度へのプログラム認証登録に向けた検討

参加

### カーボンオフセットシステム構築事業 (信州の木振興課)

H22 1, 170千円

木質バイオマス利活用によるCO2削減量を評価する仕組みづくりを通じ、木質バイオマス利活用を推進

- ◇ カーボンオフセットシステムの制度確立
- ◇ カーボンオフセットシステムの試行
- ◇ 新たな仕組みの普及啓発活動

県民参加・学習活動

### 木育推進事業 (信州の木振興課)

H22 9, 500千円

県産材を利用して、子どもから大人まで多くの県民が参加しながら木や森林について学ぶ活動を推進

- ◇ 木育推進員の派遣、普及啓発
- ◇ 木育推進県域活動への支援
  - ・ 補助率 1/2以内
  - ・ 事業主体 県木材青年団体連合会
- ◇ 木育推進地域活動への支援
  - ・ 補助率 10/10以内
  - ・ 事業主体 市町村、NPO法人等

